

「脳」で変身 ぱちんこ店 「みんなの健康広場」に

諏訪東京理科大学教授
日遊協理事
篠原菊紀

第8回

写真1 遊びで元気川柳大募集!!
広島のプローバグループが展開している川柳キャンペーンです



広告規制の厳格運用のなか、射幸心をあおることとは無関係な広報活動の工夫が必要になってきています。そこそこ企画部の腕の見せ所。

写真1はその参考になる試みの一つ。広島のプローバグループによる「遊びで元気になろう」キャンペーンの一環、「遊びで川柳」キャンペーンです。今回は、認知機能(頭の働き)の低下やアルツハイ

イマード病の予防を絡めて、このキンペーンのコンセプトについてお話しします。

認知症の疑いを テストしてみよう

さて、みなさんは現役バリバリ、脳の衰えなど気にもならないでしょう。まして認知症のおそれなどを抱いたこともあります。ですから、余計なお世話だと思いますが、ちょっと次の問題にチャレンジしてみてください。

日本でよく用いられている認知症のスクリーニングテストに、長谷川式とMMSEがありますが、ここで紹介するのは長谷川式の認知症スクリーニングテスト、HDS-Rです。⁽¹⁾

スクリーニングとは「振り分け」をすること、このテストだけで認知症かどうかが判断できるわけではないですが、認

知症の疑いの有無を見るのには有効なテストです。点数のつけ方もつけておきますので、何点取れたか調べてみてください。その点数で認知症のスクリーニングが出来ます。

「認知機能」を落とさない その「予防効果」に自信を

スクリーニングとは「振り分け」をすること、このテストだけで認知症かどうかが判断できるわけではないですが、認

- 6 さきほど覚えたはずの3つの言葉をどうぞ
〔それからまた7を引くと?〕
- 5 「100引く7は?」
- 4 これから言う3つの言葉を言つてみて下さい。
- 3 あなたがいるところはどこですか?
- 2 お歳はいくつですか?
- 1 今日は何年は何月何日ですか?

a 桜 b 猫 c 電車

さきほど覚えたはずの3つの言葉をどうぞ
〔それからまた7を引くと?〕

6 これから言う数字を逆から言つて下さい。

「3—5—2—9」

7 先ほど覚えてもらつた3つの言葉をもう一度言つてみて下さい。

8 これから5つの品物を見せます。それを隠しますので何があつたか言つて下さい。

(時計、鍵、タバコ、ペン、硬貨など必ず相互に無関係なものを示す)

9 知つている野菜の名前をできるだけ多く言つて下さい。

10 合計30点満点で20点以下は危ない

11 知つている野菜の名前をでき

12 知つている野菜の名前をでき

13 知つている野菜の名前をでき

14 知つている野菜の名前をでき

15 知つている野菜の名前をでき

16 知つている野菜の名前をでき

17 知つている野菜の名前をでき

18 知つている野菜の名前をでき

19 知つている野菜の名前をでき

20 知つている野菜の名前をでき

a 桜 b 猫 c 電車

言葉3つの記憶は合計6点にもなる

5 100から7を順番に引いてください。

6 「100引く7は?」

7 「それからまた7を引くと?」

8 「出来なかつたら打ち切り、0点。

9 「最初の答え(86)が出来て1点。

10 「次の答え(86)も出来たら2点。

11 「6—8—2」

12 「出来なかつたら打ち切り。出来たら1点。

13 「3—5—2—9」

14 「出来たらさらに1点。

15 「3—5—2—9」

16 「3—5—2—9」

17 「3—5—2—9」

18 「3—5—2—9」

19 「3—5—2—9」

20 「3—5—2—9」

るだけ多く言つて下さい。
途中で詰まり、約10秒間待つて
も出ない場合にはそこで打ち切る。
答えられた個数に応じて得点。0
～5個＝0点、6個＝1点、7個
～10個＝5点。

7 先ほど覚えてもらつた3つの言葉をもう一度言つてみて下さい。

8 これから言う3つの言葉を言つてみて下さい。

9 知つている野菜の名前をでき

10 知つている野菜の名前をでき

11 知つている野菜の名前をでき

12 知つている野菜の名前をでき

13 知つている野菜の名前をでき

14 知つている野菜の名前をでき

15 知つている野菜の名前をでき

16 知つている野菜の名前をでき

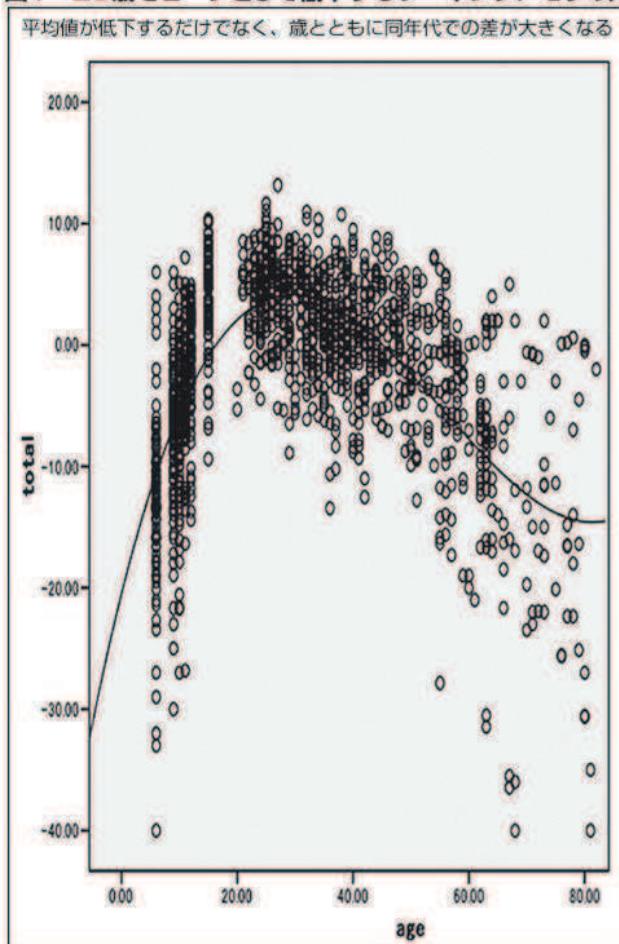
17 知つている野菜の名前をでき

18 知つている野菜の名前をでき

19 知つている野菜の名前をでき

20 知つている野菜の名前をでき

図1 25歳をピークとして低下するワーキングメモリの力



25歳をピークにだんだん低下する

みんなは楽勝だと思いますが、多少気になる点があるとすれば、

4、5、6、7でしょ。何かを覚え

て、余計な作業をいくつかして、

また思い出す。「桜」「猫」「電車」

の3つくらいなら何とかなるが、

これが4つ、5つとなつたらちょっと心配。そんなところではないでしょうか?

実際、このタイプの問題(ワーキングメモリ課題)の成績は25歳くらいをピークとして歳とともに低下していくしまいますから(図1)、

最近こういう力が落ちてきた気がするとお感じの方がいても不思議ではありません。

世界的に認知症のスクリーニングテストとしてよく用いられるMMSEにも、何かを覚えて、余計なことをして、また思い出す、というワーキングメモリ課題が組み込まれています。紹介します。

▼3個の物体を見せてその名前を言い、その後、被験者に物体の名前を繰り返し言わせる。

▼100から順に7を引く、あるいは「フジノヤマ」を逆唱させる。(英語圏では、wordのつづりを逆から言わせるものが多い)

▼3つの物体の名前を再度言わせる。

何かを取りに来たが何だつたかを忘れる

記憶や情報をいつたん脳にメモしておいて、知的な作業を加えて何らかの結論を出す機能をワーキングメモリ(作業記憶)といい、この力が、考えたり、段取りをしたり、人とコミュニケーションをとったりすることの基礎になる力だと考えられています。そして、この認知症のスクリーニングテストで問われているのがワーキングメモリの力、とりわけワーキングメモリを多重に使用する力です。わ

かりやすく言えば、脳のメモを何枚か使う力です。

こういう力が図1のように落ちてると、「人との約束がいくつか重なると最初の一つをすっかり忘れてしまう」「何かを取りに二階に上がったが、何を取りに来たのか忘れてしまう」「会議ですばらしい思いつきをして、いざしゃべり始めたら何を思いついたか忘れてしまう」といったことが起こりやすくなるのです。

ワーキングメモリ
頭使い、野菜、運動

図1のよう、歳とともにこのワーキングメモリの力は落ちていきますが、同時に同年齢間の差が広がっていきます。60歳、80歳に

図2 プローバグループの「遊びで元気になろう」ポスター



- 認知的なトレーニング
- 頭を使うこと
- 地中海食
- 野菜摂取
- オメガ3脂肪酸
- 運動
- レジヤー
- (頭も体も使わなくて)

その結果、認知機能低下のリスクを下げる事が証拠ありと認められたのは、
証拠の評価を行いました。⁽²⁾

つまりこれらがワーキングメモリの力を落とさないために役に立つと認められたわけです。

東京大学教育学部卒業、同大学院教育学研究科修了。現在は、諒訪東京理科大共通教育センター教授、学生相談室長。東京理科大総合研究機構併任教授。専門は脳神経科学、応用健康科学で、アミューズメント、教育、電子技術産業など多数の共同研究を手がけている。1月から日遊協理事。マスコミへの登場も多く、著書も多数。



しのはら・きくのり

能動的遊技だからなお良いぱちんこ

ぱちんこ業界としてうれしいのは「レジヤー」です。レジヤーをする事は認知機能の低下予防に役立つのです。みなさんもこれまで、ぱちんこやスロットは悪い面ばかりではなく、いい面もある、社会に必要な面もあるとお考えになってきたと思いますが、そのうちの一つが「認知機能低下予防」効

なつても20歳の平均とあまり変わらない人もいれば、極端に落ちていく人もいるわけです。

ではどうすればワーキングメモリの力を落とさないようにできるのでしょうか?

ワーキングメモリの力や、記憶力、注意力などを合わせて「認知機能」と言いますが、アメリカ国立衛生研究所(NIH)は、2010年、認知機能低下およびアルツハイマー病予防に関する会議を行い、250の原著論文を検討して、

何が認知機能低下の予防やアルツハイマー病の予防に役に立つか証拠の評価を行いました。⁽²⁾

そこで認知機能低下のリスクを下げる事が証拠ありと認められたのは、

● 認知的なトレーニング
● 頭を使うこと
● 地中海食
● 野菜摂取
● オメガ3脂肪酸
● 運動
● レジヤー
(頭も体も使わなくて)

果なのです。

しかもぱちんこやスロットは頭をそこそこ使いますから、單なるレジャーより認知機能の低下予防に役立つ可能性が高いわけです。また、受け身的なレジヤーよりも、能動的刺激的なレジャーの方が認知機能低下予防に役立つとする研究もありますから⁽³⁾、「認知機能低下予防や認知症予防に、ぱちんこを、スロットを」というのは、業界寄りの無理やりな話ではなく、きわめて理にかなった話なのです。

ちなみにN.I.H.の報告で、アルツハイマー病のリスクを減らすこと認められたのは、地中海食、葉酸、高脂血症の治療薬（スタチン）、高学歴、軽度または中程度の飲酒（2杯くらい）、認知的な活動、運動でした。生活習慣病予防に役立つような食事や運動が脳の機能維持や認知症の予防に役立つわけです。それからしつかり頭を使うことがア

遊びと運動、食事

遊びと運動、食事のビタミンに

遊びと運動、食事のビタミンには、「遊びは、生活のビタミン」を合言葉に営業してきました。そして、以上のような研究結果をユーチャーに伝えることも、ぱちんこ店、スロット店、ゲーム店の重要な役割であり、窮屈のユーチャーサービスであると考え、元気で暮らすための4大要素として、

■刺激的なレジャーを行う
■バランスの良い食事をとる
■地域社会との関係を持つ

を提唱し、ユーチャーに伝えようとしています。今後もユーチャーの高齢化が続くと予想されるこの業界でのサービスの重要な柱の一つが、

「遊びで元気になろう」キャンペーンを展開しています⁽⁴⁾（図2）。

実際、家に閉じこもりがちな高齢者はアルツハイマー病リスクが高く、軽度認知障害のリスク上昇するとの報告があります⁽⁵⁾。また、社会活動レベルが高い高齢成人は認知機能が低下しにくく、これは人との多様な交流が神経ネットワークの維持につながるからではないかとする研究もあります⁽⁶⁾。先のN.I.H.の報告でも「未婚・乏し

重要なホールでのコミュニケーション

補足をしておくと、「地域社会と関係を持つ」など社会的な関係も、脳を守る重要な要素です。先に示したワーキングメモリの年齢に応じた変化でも、男性は60歳、女性は55歳で急に低下する人が出てきます。定年によってコミュニケーション量が激減することが影響すると考えられます。

65歳で急に低下する人が出ます。定年によってコミュニケーション量が激減することが影響すると考えられます。

実際に、家に閉じこもりがちな高齢者はアルツハイマー病リスクが高く、軽度認知障害のリスク上昇するとの報告があります⁽⁵⁾。また、社会活動レベルが高い高齢成人は認知機能が低下しにくく、これは人との多様な交流が神経ネットワークの維持につながるからではないかとする研究もあります⁽⁶⁾。先のN.I.H.の報告でも「未婚・乏し

遊びで元気になろう！ プローバグループからの健康ライフスタイル提案

【脳と体のウォーキングアップ】を掛けかる！

指導員免許登録

【脳トレ】で元気になろう！

【脳と体のウォーキングアップ】を掛けかる！

元気に生活するための4大要素

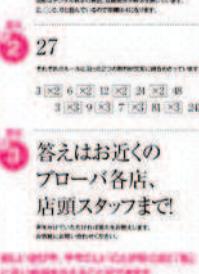


図3 「遊びで元気になろう」キャンペーンのパンフレット
脳トレ問題で興味を引き、図4のメッセージにつなぎます。また、スタッフとのコミュニケーション促進も狙います。このパンフレット自体がユーザーの脳の健康を守るサービスです。



図4 パンフレットの内面
刺激的なレジャーを行う、有酸素運動をする、バランスの良い食事をする、地域社会との関係を持つ、ことの脳と身体の健康上の意味を伝えようという工夫。さらに、脳トレ問題の答えで、ユーザーとスタッフのコミュニケーション促進を目指します。

ユーザーの健康サポートだと考へているのです。

そのために、図3のような脳トレ問題付きの冊子を作り、図4で答えと上記のコンセプトを伝えるパンフレットを作成し配布しています。

い社会支援」とい
つた人間関係の希
薄化がアルツハイ
マー病の危険因子
として認められて
います。⁽²⁾

高齢者にとって、
ぱちんこ店でのコ
ミュニケーション
は極めて重要です。

独居高齢者などで
はぱちんこ店だけがコミュニケーションの場であることも珍しくあ
りません。地域密着型店舗の社会
福祉的な役割は大きいのです。

図3、4のようなパンフレットを
通してスタッフとユーザーの交流
を促進することは、単に営業力強
化につながるだけではなく、ユー
ザーの脳を守ることにつながり、
高齢化社会での真のユーザーサー
ビスとなるのです。

**プローバはさらに
川柳ひねる遊びを**

プローバグループはこれまで、
脳トレを主としたキャンペーン、
運動の推奨を主としたキャンペー
ンを行ってきましたが、今回のキ
ャンペーンは川柳。

「遊び」「元気」
のようなパンフレットを通じて、
スタッフとユーザーの交流を促進す
ることは、単に営業力強化につなが
るだけではなく、ユーザーの脳を守
ることにつながります。

高齢者にとって、
ぱちんこ店でのコミュニケーション
は極めて重要です。

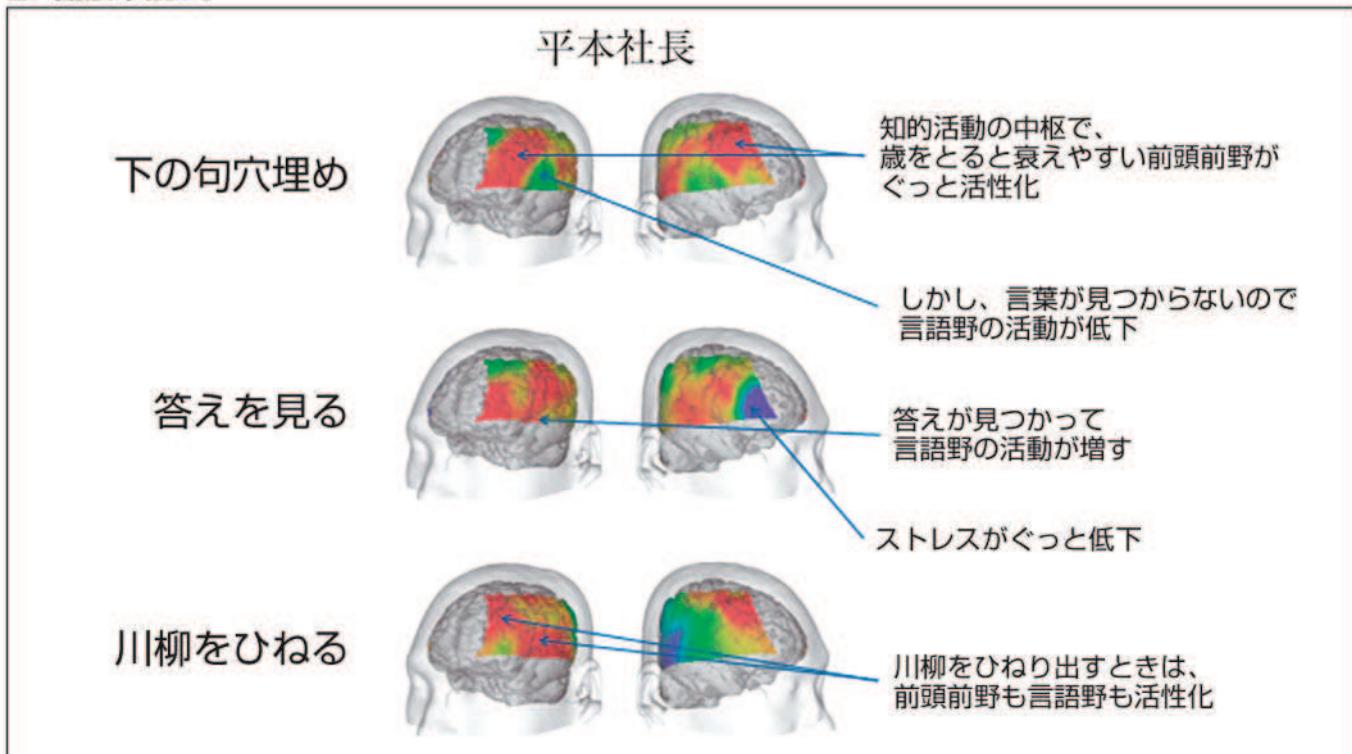
独居高齢者などで
はぱちんこ店だけがコミュニケーションの場であることも珍しくあ
りません。地域密着型店舗の社会
福祉的な役割は大きいのです。

高齢者にとって、
ぱちんこ店でのコミュニケーション
は極めて重要です。

独居高齢者などで
はぱちんこ店だけがコミュニケーションの場であることも珍しくあ
りません。地域密着型店舗の社会
福祉的な役割は大きいのです。

図6 川柳実験結果

上段は、フジテレビの「べけぼん」のように下の句の穴埋めをする問題を考えているとき。ワーキングメモリに強くかわる前頭前野がぐっと活性化している。しかし答えが浮かばず言語野の活動は低下している（言葉が頭に浮かばない）。中段は答えを見たとき。答えが見つかって言語野の活動が高まるとともに（言葉が頭の中で巡る）、ストレスにかかわる脳部位の活動が低下する。ちなみにぱちんこではこの部位の活動低下がいい台の条件の一つ。下段は川柳をひねっているとき。やはりワーキングメモリにかかわる前頭前野が活動しており、認知機能低下予防に役立つ可能性が示唆される。



監修：福原菊紀教授



図5 川柳キャンペーン 川柳をひねっているときの脳活動を諏訪東京理科大で測定した。被験者は平本社長。広告規制下での、射幸心をあおらないキャンペーンの一例である

下しています。

考えているが、
言葉が頭に浮か
ばないわけです。

中段は答えが
出なかつた下の
句を見せられた

とき。答えが見
つかつて言語野
の活動が高まる

とともに、スト
レスにかかる

脳部位の活動が
大きく低下して
います。ほつと
するわけです。

ちなみにばちん
こではこの部位
の活動低下がい
い台の条件の一つになります。こ
の部位の活動がいつまでも高いよ
うなら、ユーチャーは席を立ちます。
回らない台も同様です。とくにう
ち始めて回らないとぐつと活動が
高まります。

下段は川柳をひねつているとき
です。やはりワーキングメモリに
かかる前頭前野が活動しており、
今回の川柳キャンペーンが、ユーチ
ャーの認知機能低下予防に役立つ

「脳力診断パズル」。景品として
取り揃えました。完売の店も出た
とか。

いずれにし
ても、この連
載で以前紹介
したように、

見ることは好
きになること

につながりま
す。⁽⁷⁾また細
かく見ること

は偏見を減ら
し、好感度を
上げることに

つながります
⁽⁸⁾。ですから、
このキャンペ
ーンのように、
事を振り返つ
て川柳をひね
ることは、心
の中でお店や、
ぱちんこ、ス
ロット、ゲー
ムを「見るこ
と」「細かく見ること」につながり、

広告規制が厳格運用され、出玉
をうたう射幸心をターゲットとし
たサービスが不可能になつて來た
のです。高齢化していくユーチャー自
体の健康を心底願い、いつまでも
楽しく遊技していただくためのサ
ービス。広告規制の運用厳格化は、
ユーチャーへの真のサービスとは何
かを改めて考え方（チャン
ス）でもあるのです。

写真2 川柳キャンペーンのコーナー



写真3 脳力診断パズル



写真4 脳力診断パズルの品ぞろえ



可能性が示唆されます。
写真2がこの川柳キ
ャンペーンの様子です。

参考文献

- (1)■ 長谷川和夫、認知症の知りたいことガイドブック 最新医療&やさしい介護のコツ、中央法規出版、2006
- (2)■ John W. Williams, Brenda L. Plassman, James Burke, Tracey Holsinger, Sophiya Benjamin., Preventing Alzheimer's Disease and Cognitive Decline. AHRQ Publication No. 10-E005, April 2010
- (3)■ Akbaraly TN, Portet F, Fustini S, Dartigues JF, Artero S, Rouaud O, Touchon J, Ritchie K, Berr C. Leisure activities and the risk of dementia in the elderly: results from the Three-City Study. Neurology. 2009 Sep 15;73(11):854-61
- (4)■ 篠原菊紀、歩くイベントで繋結ぶ「ばちんこ大学95の試み」、脳で変身パチンコ店「みんなの健康広場に」第1回、日遊協2011年5月号、p26-30
- (5)■ James BD, Boyle PA, Buchman AS, Barnes LL, Bennett DA. Life Space and Risk of Alzheimer Disease, Mild Cognitive Impairment, and Cognitive Decline in Old Age. Am J Geriatr Psychiatry. 2011 Nov;19(11):961-9.
- (6)■ James BD, Wilson RS, Barnes LL, Bennett DA. Late-Life Social Activity and Cognitive Decline in Old Age. J Int Neuropsychol Soc. 2011 Nov;17(6):998-1005
- (7)■ Shimojo S, Simion C, Shimojo E, Scheier C. Gaze bias both reflects and influences preference. Nat Neurosci. 2003 Dec;6(12):1317-22.
- (8)■ McGugin RW, Tanaka JW, Lebrecht S, Tarr MJ, Gauthier I. Race-specific perceptual discrimination improvement following short individuation training with faces. Cogn Sci. 2011 Mar;35(2):330-47

出なかつた下の
句を見せられた
とき。答えが見
つかつて言語野
の活動が高まる
とともに、スト
レスにかかる

机の上には川柳の応募用紙、川柳例のほか、
脳トレパズルが置いてあります

の活動が高まる
とともに、スト
レスにかかる



の活動が高まる
とともに、スト
レスにかかる



の活動が高まる
とともに、スト
レスにかかる

の活動が高まる
とともに、スト
レスにかかる

